

林業 平成29年4月採用

大分県南部振興局

農林基盤部 釘宮 佑輔

治山事業で県民が安心して暮らせる環境を作りたい



現在の仕事内容は？

山地に起因する災害の予防や復旧のための事業を行っています。具体的には、近年多発する台風や豪雨災害等による山地災害から県民の生命・財産を守るため、ダム等の設置計画から測量設計、工事発注、工事監督まで、すべての業務に携わっています。

他にも、災害に対する危機意識の向上を目的とした啓発活動として、小学生や一般の方々を対象に出前教室や防災フェスタを行い、普段過ごしている自然の素晴らしさや機能を知ってもらうとともに、山地災害等自然の持つ脅威への理解を深めています。

仕事のやりがい・魅力について

ダムなどを計画して工事が完成した後に、地元の方々から感謝の言葉をいただいたとき、自分の仕事が県民の方々の役に立っていると感じ、とてもやりがいを感じます。また、自分の計画したダムが現地に残るのも魅力だと思っています。

大分県を志望した理由は？

学生時代から、将来にわたって森林に関わる仕事がしたいと思っていました。全国的にも大分県の林業は盛んなので、その林業に自分も携わりたいと思い、大分県の林業職を志望しました。

仕事と私生活の両立について

土、日の休みを満喫しています。特に春から秋にかけては趣味のサッカー観戦で大分トリニータの試合を見に行くことが毎週末の楽しみです。ちなみに冬場はサッカーがないので仕事終わりのビールが毎日の楽しみです。

これからの目標は？

自然災害が増加している現代で、我々の仕事である治山事業を通じて、県民の方々が少しでも安心して生活できるような環境作りを行い、災害に強い大分県にしていきたいと思っています。

～メッセージ～

林業の分野はとても幅広く、多くの経験を積むことができます。その分、分からないこともたくさんありますが、職場の先輩や同僚が支えてくれるので、安心して仕事ができます。ぜひ一緒に大分県を盛り上げていきましょう。



ある1日のスケジュール

8:30	出勤、メールチェック
9:00	工事に関する資料等の作成
12:00	昼休み
13:00	工事現場での現場監督
17:15	退庁